

公共図書館職員向け講座

AI時代の 知の拠点としての図書館



AI時代、図書館は「知の拠点」として、ますます重要な役割を担っています。生成AIが情報アクセスを変える一方で、ハルシネーション（AIが誤情報をあたかも正しい情報のように生成すること）や情報バイアスのリスクも増大しています。一方で、司書の専門性・レファレンス能力・プライバシー保護の倫理は、EUのAI規制法が掲げる「人間中心のAI」の理念とも重なります。AI時代の図書館に何が求められるのかお伝えします。

2026/6/29(月) 14:00-16:00(開場13:30)

▶ 塩尻市市民交流センター(えんぱーく) 3階 多目的ホール

▶ 定員/80人(先着順) ▶ 参加費/無料

公共図書館職員向けの講演会ですが、どなたでもご参加いただけます。

6月29日(月)は資料整理日のため休館ですが、館内見学ご希望の方はご案内いたします。(13:00~)

▶ 申込 申込開始日 5/15(金)

本館総合カウンター、電話(0263-53-3365)、メールのいずれか。メールの場合は右記の内容をお送りください。

宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp
件名 「6/29 本の寺子屋申込」
本文 1 参加者全員の氏名(フリガナ)
2 代表者電話番号
3 お住まいの地区
4 この講演会を知ったきっかけ

猪谷 千香 (いがや ちか)

明治大学大学院前期博士課程修了(考古学)。新聞社文化部記者などを経て、現在はネットメディア記者。図書館・文化施設・法務分野を中心に全国各地を取材。著書に『つながる図書館』『小さなまちの奇跡の図書館』『まちの未来をこの手でつくる』『ギャラリーストーカー 美術業界を蝕む女性差別と性被害』など。